

2024年3月27日  
損害保険ジャパン株式会社

## 損保ジャパン職員 秘書検定で最高位の賞を受賞 秘書検定1級の『文部科学大臣賞』

損害保険ジャパン株式会社（代表取締役社長：石川 耕治、以下「損保ジャパン」）は、秘書部の矢口志保美さんが、秘書技能検定で最高難度の1級に合格し、『文部科学大臣賞』を受賞したことをお知らせします。

### 1. 概要

公益財団法人実務技能検定協会主催で文部科学省が後援している秘書技能検定は、社会人として必要とされる基本的な知識、マナー、常識を有することを証明する資格であり、秘書に限らず多様な業種・職種の仕事に活かすことのできる資格です。2023年度は、約5万人が秘書検定を受験し、秘書検定1級合格者の中から特に成績が優秀な2名に対して『文部科学大臣賞』が贈られました。矢口志保美さんは、損保ジャパンでの秘書業務の経験を活かして優れた成績を収め、『文部科学大臣賞』を受賞しました。

### 2. 授賞式の様子

矢口志保美さんは、3月11日に行われた成績優秀者・優秀団体表彰式において、代表者として謝辞を述べました。謝辞では、受賞の喜びを伝えるとともに「今回の受験を通じて習得した知識を今後も実務に活かし、いかなる状況下においても冷静かつ適切で柔軟な対応ができるよう、今後も自己研鑽に努めたい」とさらなる自己研鑽に向けた思いを発表しました。



### 3. 今後

損保ジャパンの秘書部では、最高品質のお客さま対応に向け、自己啓発の一環として秘書技能検定への挑戦を推奨しており、2022年度から2023年度の2年間で延べ10名が1級に合格しています。

損保ジャパンは、引き続き人材の育成と専門性の向上に注力していきます。これを通じて「“安心・安全・健康のテーマパーク”により、あらゆる人が自分らしい人生を健康で豊かに楽しむことのできる社会を実現する」というSOMPOのパーパス実現に向けて、ブランドスローガン「Innovation for Wellbeing」の具現化に取り組んでいきます。

以上